

1. 化学品及び会社情報

製品名	Trypsin-ultra, Mass Spectrometry Grade (Recombinant)
製品番号	P8119
CAS番号	9002-07-7
登録番号	情報なし

安全データシート の供給者の詳細

供給者
ニュー・イングランド・バイオラボ・ジャパン株式会社
〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-2-3 倉持ビル第
03-4545-1420
tech.jp@neb.com

緊急連絡電話番号 Chemtrec +65 3163 8374

電子メールアドレス tech.jp@neb.com

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	情報なし。
使用上の制限	情報なし

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入) - ガス	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 蒸気	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 粉じん／ミスト	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A
呼吸器感作性	区分 1
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3
区分 3 標的臓器影響: 気道刺激性.	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない

水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策

- ・取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること
- ・【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- ・屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること
- ・保護手袋を着用すること

応急措置

- ・該当しない
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
- ・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- ・呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること
- ・気分が悪いときは医師に連絡すること

保管

- ・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと
- ・施錠して保管すること

廃棄

- ・内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

他の危険有害性

飲み込むと有害のおそれ。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

化学物質

CAS番号

9002-07-7

化学名又は一般名	CAS番号	重量%	化審法インベントリ	化審法番号	安衛法インベントリ	安衛法番号
トリプシン	9002-07-7	90 - 100%	情報なし		既存	11-(2)-267

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

該当しない

労働安全衛生法

通知対象物質

該当しない

表示対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

4. 応急措置

一般的なアドバイス

治療を行う医師にこのSDSを示すこと。

吸入した場合

アレルギー性呼吸器反応を起こすおそれ、呼吸が停止している場合には、人工呼吸を行うこと。直ちに医師の手当てを受けること。空気の新鮮な場所に移すこと。皮膚に直接触れないようにすること。口対口の人工呼吸を行う際はバリアを使用すること。

皮膚に付着した場合

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ、皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。直ちに石けん(鹼)と多量の水で少なくとも15分間洗い落とすこと。

眼に入った場合

直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。洗っている間は眼を大きく広げたままにすること。受傷部をこすらないこと。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。

飲み込んだ場合

アレルギー性反応を起こすおそれ、無理に吐かせないこと。口をすすぐこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。直ちに医師の診察／手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ、咳及び／又は喘鳴、掻痒感、発疹、じんま疹、眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。灼熱感。粉じんは眼及び気道を刺激する。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

医療者に物質の関与を伝え、自身の保護及び汚染の拡大を防止するための措置を講じること。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。皮膚に直接触れないようにすること。口対口の人工呼吸を行う際はバリアを使用すること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。

医師に対する特別な注意事項

過敏な人に感作を引き起こすおそれがある。症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤

高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性

製品は感作性物質である、又は感作性物質を含む。吸入により感作を引き起こすことがある。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。

特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること。
消火活動を行う者の特別な保護具及び 予防措置	消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用 保護具を使用すること。
その他の情報	警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急 時措置	皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十分換気されているか確認すること。指定された 個人用保護具を着用すること。人員を安全な区域に退避させること。人員を漏出／漏えい(洩)の風上に遠ざけること。
緊急対応を行う者のための保護具	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。
封じ込め方法	拡散を最小限にするために粉末状の漏出物をプラスチック・シート又は防水シートで覆うこ と。漏出物に触れたりその上を歩いたりしないこと。粉じん雲の発生を防止すること。
浄化方法	粉じんの発生を避けること。粉じんが乾燥したままほうきで掃かないこと。掃く前に粉じん を湿らせるか、又は掃除機で粉じんを吸い取ること。回収して適切に表示された容器に移す こと。指定された個人用保護具を着用すること。
二次災害の防止策	汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。
その他の情報	項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。十 分換気されているか確認すること。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用す る場合には洗濯をすること。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。微細な粉じん が十分な濃度で空気中に分散し、かつ着火源が存在する場合には、粉じん爆発の危険性が ある。保護眼鏡、不浸透性の保護衣、手袋及び／又は長靴を着用すること。
衛生対策	皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。適切な手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること 。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類及び手袋は脱 ぎ、再使用する前に内側を含めて洗濯すること。

保管

安全な保管条件	容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。施錠して保管すること。子 供の手の届かない場所に保管すること。
---------	---

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界 が設定された危険有害物質を一切含んでいない。
生物学的許容値	この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した生物学的制限値

	が設定された危険有害物質を一切含んでいない
設備対策	シャワー 洗眼場 換気システム. 情報なし.
環境ばく露防止 保護具 呼吸用保護具 手の保護具 眼及び／又は顔面の保護具	適切な呼吸用保護具を着用すること. 適切な手袋を着用する. 不浸透性手袋. サイドシールド付き保護眼鏡(又はゴーグル)を着用すること. 適切な眼保護具を使用すること. 適切な保護衣を着用する. 長袖の衣類. 不浸透性衣類. 耐薬品性エプロン. 不浸透性の保護長靴.
皮膚及び身体の保護具	

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	白色	
物理状態	粉末	
色	情報なし	
臭い	なし	
臭いのしきい値	情報なし	
特性	値	備考・方法
融点／凝固点		情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲		情報なし
可燃性		情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		情報なし
爆発又は可燃の上限界		
爆発又は可燃の下限界		
引火点		情報なし
蒸発速度		情報なし
自然発火点		情報なし
分解温度		情報なし
pH		情報なし
粘度		
動粘性率		情報なし
動的粘度		情報なし
水への溶解度		情報なし
溶解度		情報なし
n-オクタノール／水分配係数(log値)		情報なし
蒸気圧		情報なし
密度及び／又は相対密度		
相対密度		情報なし
蒸気濃度	情報なし	
かさ密度	情報なし	
相対ガス密度		情報なし
粒子特性		
粒径		該当しない
粒径分布		該当しない
その他の情報		
爆発性	情報なし	
酸化性	情報なし	

10: 安定性及び反応性

反応性	情報なし.
化学的安定性	通常の条件下で安定.
危険有害反応可能性	通常の条件下で安定.
避けるべき条件	情報なし.
混触危険物質	強酸. 強塩基. 強酸化剤.
危険有害な分解生成物	提供された情報に基づき知見なし.
爆発データ	
静電放電に対する感度	なし.
機械的衝撃に対する感度	なし.

11. 有害性情報**急性毒性****毒性の数値尺度 - 製品情報****毒性の数値尺度 - 成分情報**

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
トリプシン	> 5 g/kg (Rat)	-	-

略語及び頭文字
Rat: ラット

症状
アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手及び足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛又は潮紅が含まれる場合がある。咳及び／又は喘鳴、掻痒感、発疹、じんま疹、発赤、眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。

製品情報

経口	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。「吸入」の項目に記載されている追加的影響を生じるおそれ。飲み込むと胃腸刺激、吐き気、嘔吐、及び下痢を引き起こすおそれがある。
吸入	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。過敏な人に感作を引き起こすおそれがある。(成分に基づく)。気道刺激を引き起こすおそれ。
皮膚接触	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。反復又は長期にわたるばく露による皮膚への接触は、敏感な人にアレルギー性反応を生じるおそれがある。(成分に基づく)。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。皮膚刺激。
眼接触	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。強い眼刺激。(成分に基づく)。発赤、掻痒感、及び痛みを引き起こすおそれがある。
皮膚腐食性／刺激性	成分に対して利用可能なデータに基づく 分類. 皮膚刺激。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	成分に対して利用可能なデータに基づく 分類. 強い眼刺激。

呼吸器感受性又は皮膚感受性	吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ. アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
---------------	--

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	呼吸器への刺激のおそれ.
-----------------	--------------

12. 環境影響情報

生態毒性	分類できない. 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない.
------	----------------------------------

残留性・分解性	情報なし.
---------	-------

生態蓄積性	この製品のデータはない.
-------	--------------

土壌中の移動性	情報なし.
---------	-------

オゾン層への有害性	分類できない. 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない.
-----------	----------------------------------

他の有害影響	情報なし.
--------	-------

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	現地の規則に従って廃棄すること. 環境法律に従って廃棄物を廃棄すること.
-------	--------------------------------------

汚染容器及び包装	空容器を再利用しないこと.
----------	---------------

14. 輸送上の注意

国際規制
IMDG

規制対象外

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
情報なし

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

国内規則

項目15を参照. 消防法、毒劇法、高圧ガス保安法、船舶安全法、航空法に該当する場合はそれぞれの規定に従う.

日本 規制対象外

15. 適用法令

国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

詳細情報については項目3を参照

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

表示対象物質

該当しない

皮膚等に有害な物質

化学名又は一般名	含有率 %
トリプシン	100

毒物及び劇物取締法

該当しない

消防法

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

国際インベントリー

TSCA	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
DSL/NDSL	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
EINECS/ELINCS	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
化審法インベントリ	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
IECSC	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
KECL	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
PICCS	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
AIIC	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
NZIoC	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.
TCSI	インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること.

凡例:

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー

DSL/NDL - カナダ国内物質リスト／非国内物質リスト
EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー／欧州新規届出商業用化学物質リスト
ENCS - 化審法既存物質
IECSC - 中国現有化学物質名録
KECL - 韓国既存化学物質インベントリー
PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
AICS - オーストラリア化学物質インベントリー
NZIoC - ニュージーランド化学物質インベントリー
TCSI - 台湾既存化学物質インベントリー

16. その他の情報

改訂日
改訂記録

22-10-2025
***前回の発行以降に更新されたデータを示します。

安全データシート で使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例

SVHC: 許認可の対象となる高懸念物質:
PBT: 難分解性、生物蓄積性、毒性物質(PBT)
vPvB: 高残留性・高生体蓄積性(vPvB)物質
STOT: 特定標的臓器毒性
ATE: 急性毒性推定値
LC50: 50%致死濃度
LD50: 50%致死量

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA	TWA(時間加重平均)	天井値	最大限界値
Sk*	経皮吸収	+	感作性物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
米国環境保護庁ChemViewデータベース
欧州化学品局
欧州食品安全機関(EFSA)
米国環境保護庁
急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
米国環境保護庁高生産量化学物質
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
危険有害性物質データベース
国際統一化学情報データベース(IUCLID)
製品評価技術基盤機構(NITE)
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
米国国家毒性プログラム(NTP)
ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019及びJIS Z 7253:2019の要件に準拠している。この安全データシート で提供される情報は、発行日の時点における弊社の知識と信念の及ぶ限りにおいて正確な情報です。この情報は安全な取り扱い、使用、加工処理、保管、輸送、

廃棄と放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証であると解釈することも品質明細書であると解釈することもできません。この情報は特定の物質のみに関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、この物質が他の何らかの物質と併用された場合または何らかの加工処理に使用された場合には有効でない場合があります。New England Biolabsは、製品の取り扱いまたは製品との接触の結果として生じるいかなる損害に対しても責任を負わないものとします。

安全データシート のおわり